

## インターネット・バンキングをご利用のお客さまのセキュリティ対策について

インターネット・バンキングにおいて、不正送金被害が増加しています。

ご利用者におかれましては、以下のセキュリティ対策を実施してください。

また最近、偽のログイン画面を表示させてパスワード等を盗み取り、利用者が知らない間に預金を引き出される犯罪が増えておりますので、インターネット・バンキングにログインした際に不審な入力画面等が表示された場合、ID・パスワード等の情報を入力せず、速やかにお取引信用組合までご連絡ください。

### 1. インターネット・バンキングのご利用者は、以下のセキュリティ対策を実施ください。

#### ① セキュリティ対策ソフトの最新化と定期的な確認。

パソコンには、セキュリティソフト（ウイルス対策ソフト）を導入し、最新版へのアップデートをお願いします。また、パソコンがウイルスに感染していないことを定期的にご確認ください。

#### ② 基本ソフト(OS)やブラウザ等の最新化。

パソコンにインストールされている基本ソフト(OS)やウェブブラウザ、その他パソコンにインストールされたソフトは、適宜、最新版へのアップデートください。

※メーカーのサポート期限が経過した基本ソフト(OS)やウェブブラウザ等の使用は中止ください。

#### ③ パスワードの定期的な変更。

「生年月日」や「1234」等、類推され易いパスワードは使用せず、定期的に変更ください。

### 2. 特に、法人向けインターネット・バンキングのご利用者におかれましては、上記1の対策を実施いただくとともに、以下の対策を実施してください。

#### ① 電子証明書の利用。

電子証明書のセキュリティ強化やインターネット・バンキング専用のセキュリティ対策ソフトの導入など、お取引信用組合が提供しているセキュリティ対策を実施ください。

#### ② 不正アクセス等の確認。

インターネット・バンキングの利用の海に関わらず、随時、不審なログイン履歴や身に覚えがない取引履歴、取引通知メールがないか、確認できるようにしてください。

#### ② 振込限度額の確認と設定。

振込上限金額は必要最低限に設定ください。

#### ④ パソコン等を使用しない場合。

パソコンや無線 LAN のルーター等を使用しないときは、電源を切断ください。

#### ⑤ ワンタイムパスワード利用。

ワンタイムパスワード・メール通知を利用する場合は、メール送信先のアドレスを携帯電話等のパソコンとは別媒体に設定ください。